

大人

ほきたえ  
めるえ

# 「校訓とともに」

じぶんから みんなと いっしょけんめい

子ども

つみかさね

長崎市立外海黒崎小学校  
令和5年度学校だより  
令和5年10月18日(水)  
校長 溝川 浩

2学期はなにがなんでも！  
「あいさつ」

## ～すっかり秋めいてまいりました～

2学期中盤目前です。毎朝登校する姿からも長袖を目にするようになりました。空気が乾くこの季節、周囲でインフルエンザ流行の学校についても耳にします。どうかご自愛ください。

さて、学年ごとに校外外において様々な学習プログラムを展開する秋の外海黒崎小学校です。最近では短くなったと言われる秋ですが、日本のよさでもある四季を感じることも学びです。校外学習の折には Teturu で担任より準備等の連絡を差し上げますので、お子さんの学びと成長の充実にどうかご協力をお願いいたします。

折に触れお知らせしておりました「4～6年『大学に行こう！』」の準備が整いました。この県内唯一の取組を長崎大学の先生と話し合い、半年をかけて準備を進めてきました。ご期待ください。



十月十五日、数年ぶり開催の柏木神社くんちが開催されました。この日、近隣に住む児童五人が集まり、神輿を担ぎ、「わっしょい」と声を出しながら町内を練り歩きました。関係住民の皆様の支えのおかげで消えかけた町興しの行事が復活し、氏子総代様はじめ行事関係者の皆様によるふるさと教育の具体に敬意と感謝を申し上げます。来年は参加児童倍増を目指します。

10/12 小体会が開催され、本校は今回も5・6年男女混合でバスケット競技に参加。鳴見台小会場で皆が懸命にボールを追いかけました。タイトルは逃しましたが、6年男子チーム相手によくぞ善戦しました。



★住民の愛情に感謝です  
日が経てば生い茂る雑草を、定期不定期に刈り取ってくださる方がいらっしやいます。  
いつもお世話になっております地域の方による畑や法面上的の草刈りが先日行われました。  
気持ちよい環境を提供くださるお方に心より感謝申し上げます。  
学校としましては、住民の皆様のご厚意について児童への周知に加え、「人のために尽くすことの大切さ」「自分もそうになりたい」について学ばせるようにいたします。  
これこそがコミュニティ・スクールの形です。

★トイレの使い方で気になること  
大小を問わず、便器を汚したまま、便器外にといったことが校内トイレで確認されました。先日、全体に指導したところですが、「失敗」がないよう気を付けて利用すること、失敗したら教員に相談すること(恥ずかしいですが)、失敗を放置しないことについて、「家庭でもご指導ください。」

★「〇〇先生こんにちは」が全校に広がっています  
前回学校だよりでもお伝えしましたが、挨拶のレベルアップが広がり、嬉しい限りです。このまま家庭でも習慣化が進みますように。  
★コミュニティ・スクールの会議組織「学校運営協議会」設置を準備中  
地域の子供や教育について保護者・住民の意見を学校運営に反映させる仕組みいわゆる「コミュニティ・スクール」令和六年度発足に向け、住民代表で組織する学校運営協議会のあり方について話し合いを始めます。  
当座、学校が主催し学校評議員方と協議を行う予定です。  
学校運営協議会には、市教委に確認しましたところ、校長、育友会会長の参加が必須となっていますので、承知おきください。

～外海黒崎小なう～